#### ■本資料のご利用にあたって(詳細は「利用条件」をご覧ください)

本資料には、著作権の制限に応じて次のようなマークを付しています。本資料をご利用する際には、その定めるところに従ってください。

\*:著作権が第三者に帰属する著作物であり、利用にあたっては、この第三者より直接承諾を得る必要があります。

CC: 著作権が第三者に帰属する第三者の著作物であるが、クリエイティブ・コモンズのライセンスのもとで利用できます。

なし:上記のマークが付されていない場合は、著作権が東京大学及び東京大学の教員等に帰属します。 無償で、非営利的かつ教育的な目的に限って、次の形で利用することを許諾します。

- I 複製及び複製物の頒布、譲渡、貸与
- Ⅱ上映
- Ⅲ インターネット配信等の公衆送信
- IV 翻訳、編集、その他の変更
- ▼ 本資料をもとに作成された二次的著作物についての I から IV

ご利用にあたっては、次のどちらかのクレジットを明記してください。

東京大学 UTokyo OCW 学術俯瞰講義 Copyright 2014, 石川正俊

The University of Tokyo / UTokyo OCW The Global Focus on Knowledge Lecture Series Copyright 2014, Masatoshi Ishikawa



# コンピュータがよむ・かく



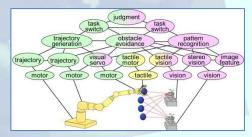
## 石川正俊

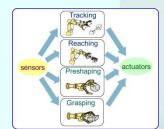
東京大学工学部計数工学科

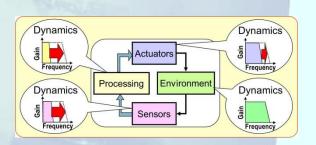
### 基本コンセプト

システムアーキテクチャ ダイナミクス整合

基本コンセプト 高速ビジョン ヒューマンインターフェイス 産業応用/検査 バイオ/医療 ロボットアーム ロボットハンド 自動車/セキュリティ まとめ







### 高速ビジョンの基本思想と未来



#### 従来の技術と応用分野

技術:高分解能・低ノイズ画像

の取得

処理速度

通信速度

応用:デジタルカメラ、スマート

フォン、ビデオカメラ等

概況:高いシェアを維持している

空間軸重視

イメージセンサ

が、次の展開が待たれる







e-books

高速3D入力

#### 様々な応用展開



人物トラッキング

イオ・医療

障害物検出 • 回避

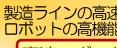


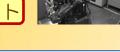




製造ラインの高速化









人間の眼を越えた!

(速度と分解能)

次世代に向けた

極めて豊かな 情報基盤

情報の

選択·融合·統合 階層的並列分散処理

分解能

実世界空間と 最大情報量で

繋がる情報世界

限界の追求

制御

速度(fps)

実世界情報処理への要求

#### 新しい知能システムの考え方

技術:認識機能と行動機能の融合

応用:実世界で人間に取って代わ

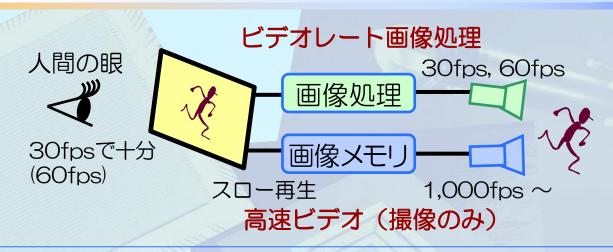
る認識行動能力の発現。様々な応用システムの開発

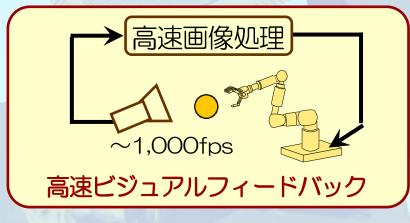
概況:新しいシステムが続々と登

機能設計と性能の競争

### 基盤技術と応用展開









#### 高速画像処理は、通常の処理を高速化したものではない。

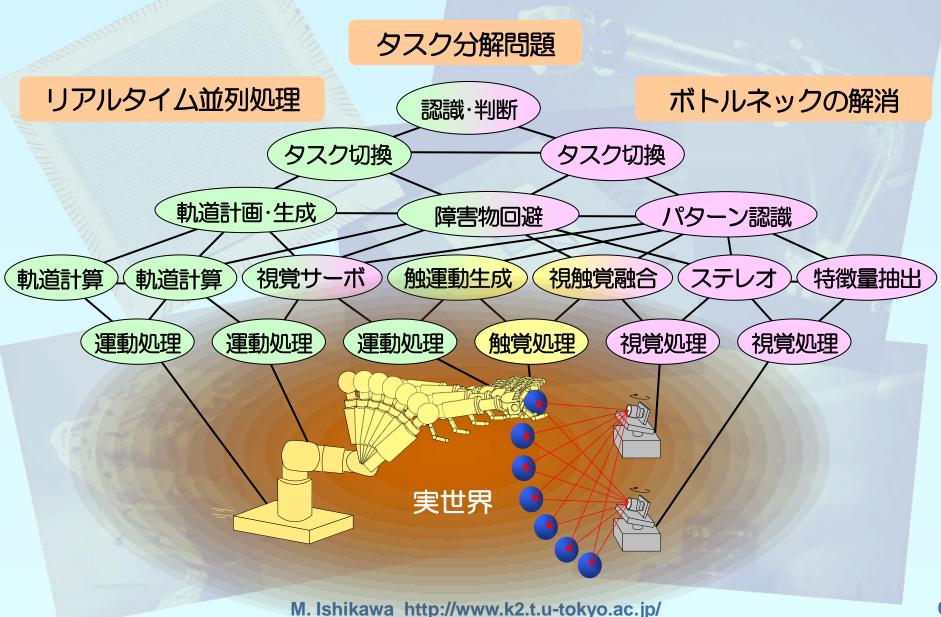
・空間重視から時間重視の画像処理への転換が必要

#### イメージャと画像処理装置を繋いだだけでは動かない。

応用も含めた知能システムの設計コンセプトの転換か必要
 M. Ishikawa http://www.k2.t.u-tokyo.ac.jp/

### 階層的並列分散システム





### タスク分解

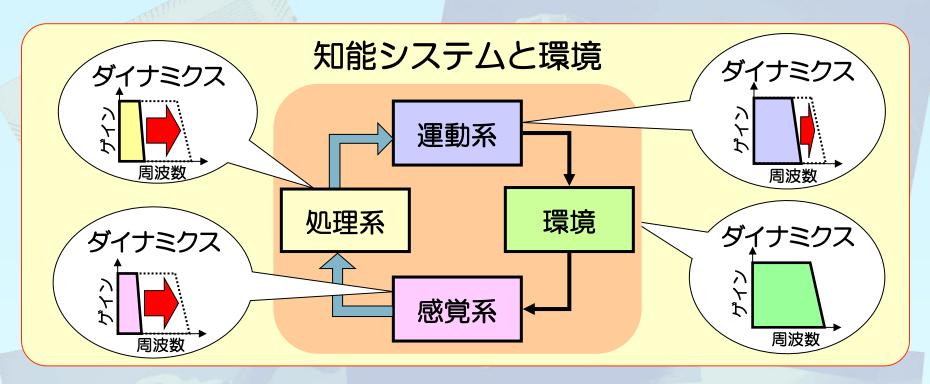


アクチュエータ センサ 認識 計画 制御 直列分解 トラッキング リーチング 並列分解の十分条件: アクチュエータ センサ タスク間の直交性 プリシェーピング (時間 and/or 空間) グラスピング 直交分解

並列分解

### ダイナミクス整合





- 対象のダイナミクスの理解
- アクチュエータの改良=定格出力より瞬時出力の重視
- LSI技術の導入=センサの性能向上・高速化(高速視覚、触覚)
- 並列処理の導入=処理の高速化

#### 対象のダイナミクスの完全制御

→ 機械の限界への挑戦 → 人間を超えるスピードの実現

### 高速ビジョン

ビジョンチップ 及び システム 並列アルゴリズム

基本コンセプト <del>高速ビジョン</del>

ヒューマンインターフェイス

産業応用/検査

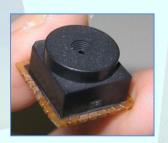
バイオ/医療

ロボットアーム

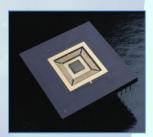
ロボットハンド

自動車/セキュリティ

まとめ

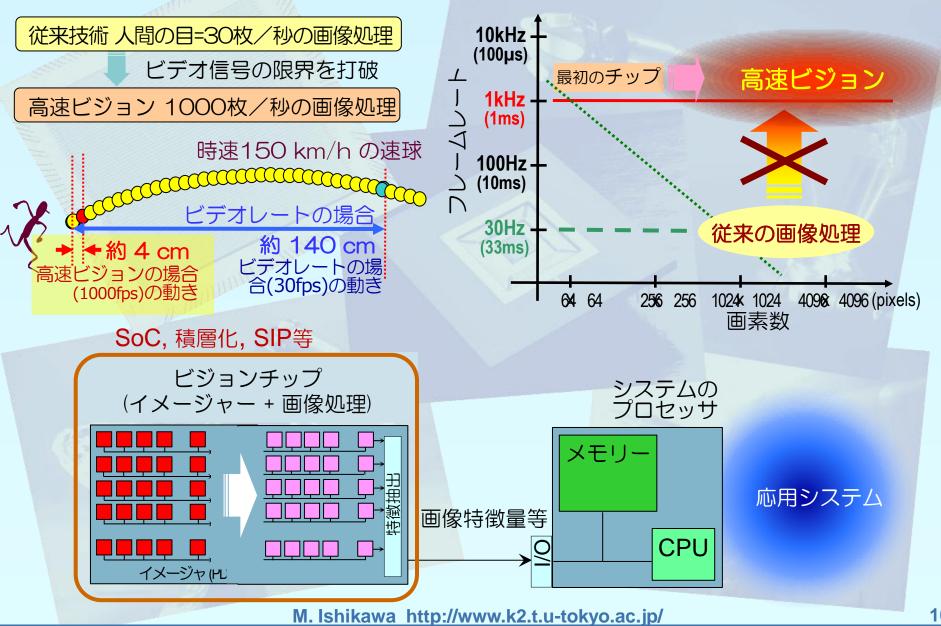






### 高速画像処理アーキテクチャ

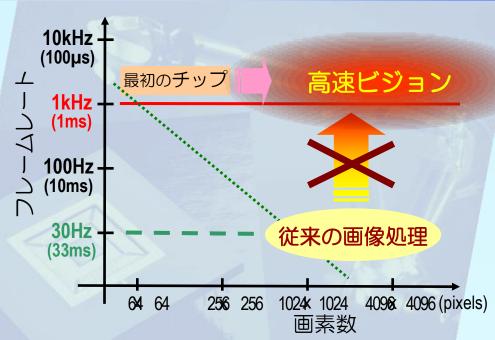


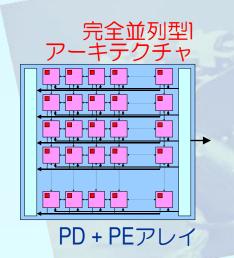


### 高速画像処理アーキテクチャ

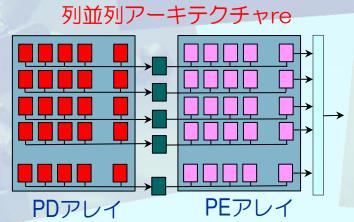


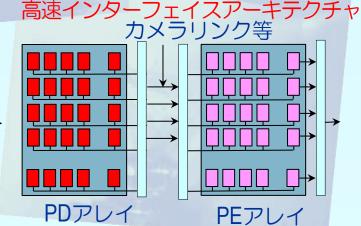






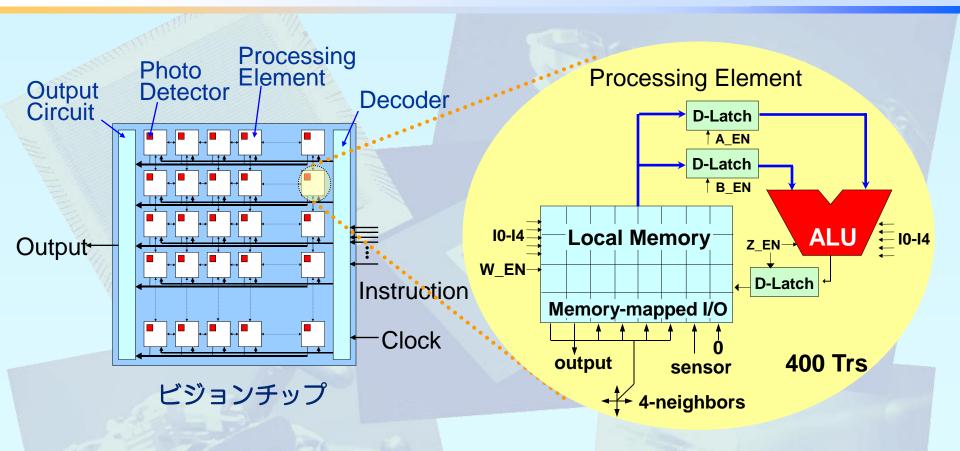
(1000fps)の動き





### ビジョンチップのアーキテクチャ





- 画素とPEが一対一で対応したSIMD型完全並列構造
- 汎用プログラマブルPE(マイクロインストラクション)
- ・ワンチップVLSI化を目指したコンパクト設計 (ビットシリアル演算、メモリマップドI/O、コンパクトAD変換)

### 汎用ビジョンチップ





#### 最初のモデル (1993)

: Gate Array Process Area Size: 1.2m × 1.2m Resolution: 64x64 pixels

#### VLSI実装 (1999)

: 0.35µm CMOS TLM Process

Area Size: 5.4mm × 5.4mm Pixel Size :  $67.4\mu m \times 67.4\mu m$ 

Resolution: 64x64 pixels

#### 近未来のデバイス

Process: 90nm CMOS

Area Size: 10mm × 10mm

Pixel Size: 20µm × 20µm

Resolution: 512x512pixels

### 20µm



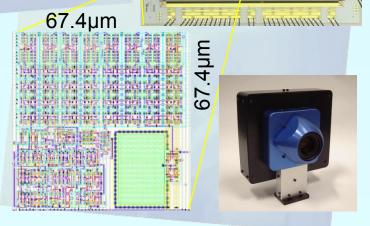


#### 裏面照射型 CMOSイメージセンサ

著作権の都合により ここに挿入されていた画像を 削除しました

#### 以下を参照:

「報道資料:カメラの進化を実現 し続ける次世代の裏面照射型 CMOSイメージセンサーを開発」 http://www.sony.co.jp/SonyInfo /News/Press/201201/12-009/index.html



### 高速ビジョンの開発と今後の動向



特定用途 ワンチップ版 フルカスタム ビジョンチップ

汎用 ワンチップ版 フルカスタム ビジョンチップ



著作権の都合により ここに挿入されていた 画像を削除しました

「報道資料:カメラの進化 を実現し続ける次世代の 裏面照射型CMOSイメー ジセンサーを開発」

画素並列 限定ワン

CMOSイメージャの今後の動向

処理速度: 120fps→240fps→1,000fps

iPhone5での120fpsの採用 サイズ:積層化による処理回路内蔵,

汎用性:画像処理エンジンの内蔵

一部特定用途は、専用化

→小型低価格化

消費電力:アルゴリズムの簡素化

格:低価格化



画素並列•特定



完全並列•汎

Computer

汎用カメラ+

コンピュータ(GPU)

GPU



PD分離型・列並列・汎用ビジョン



プログラマブル
汎用カメラ利用

画素並列

汎用 ASIC 版 イメージャ+ASIC

汎用 FPGA 版 イメージャ+FPGA

汎用画像処理用チップ版 イメージャ十汎用画像処理エンジン

汎用 GPU 版 イメージャ十高速 GPU

汎用 CPU 版 イメージャ十高速 CPU



完全並列・汎用プログラマブル



汎用カメラ+ コンピュータ(CPU)

M. Ishikawa http://www.k2.t.u-tokyo.ac.jp/

### アルゴリズムの簡素化



#### 対象のダイナミクスに対して 十分高速なフレームレート

- → 欠落のない情報の取得
- → 予測不要

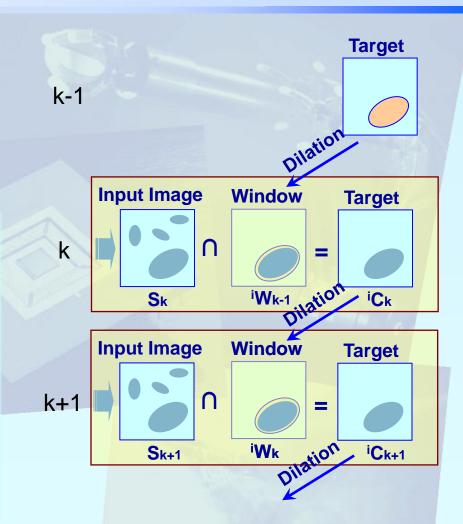
#### セルフウィンドウ法

**S**<sub>k</sub>: 入力イメージ(フレーム: k)

iC<sub>k</sub>: 対象イメージ (フレーム:k)

W<sub>k</sub>:ウィンドウ

$${}^{i}C_{k+1} = S_{k+1} \cap {}^{i}W_{k}$$
 ${}^{i}W_{k} = D_{1}({}^{i}C_{k})$ 



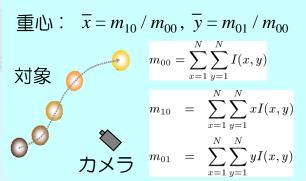
#### 高速化はアルゴリズムを簡素化する

像面におけるサンプリング定理の意味

### 並列化高速画像処理アルゴリズム

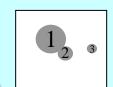


#### 位置計測



#### 衝突と分離の判定

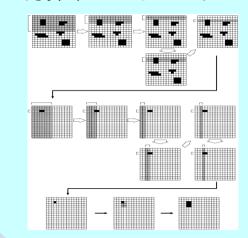




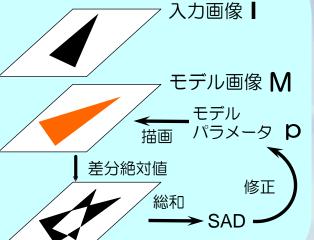
衝突検出

$$S_{whole} < \sum_{i=1}^{m} S_i$$

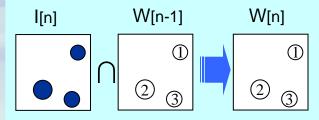
#### 二分探索によるラベリング



#### モデルベース形状認識



#### マルチターゲットトラッキング

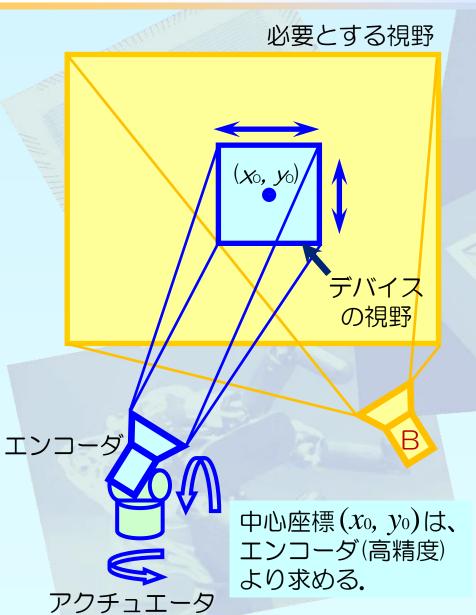


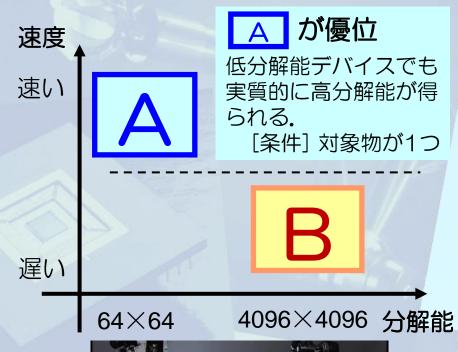
• 対象追跡アルゴリズムを対象毎に順番に実行

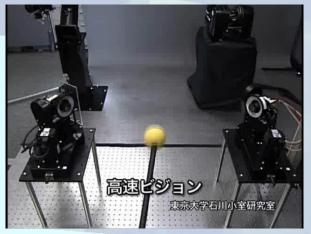
- 背景の除去 (ウィンドウの設定)
- 高次モーメント
- 3次元セルフウィンドウ法
- ハフ空間セルフウィンドウ法

### アクティブビジョン









### ビジョンチップの応用



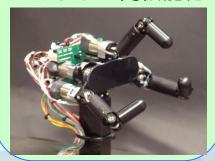
#### インターフェイス

- 各種入力装置
- •無拘束動作入力



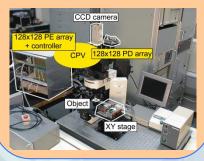
#### 超高速ロボット

- ・製造ラインの高速化
- ロボットの高機能化



#### バイオ/医療

- ・ 手術の補助
- 細胞検査



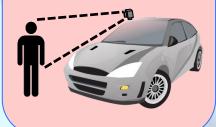
#### FA

- ・製造ラインの高速化
- 位置制御 検査



#### 自動車

- 障害物検出 回避
- 自動運転制御



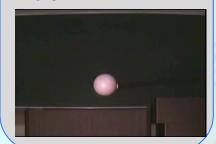
#### セキュリティ

- 人物トラッキング
- 個人識別



#### 映像メディア

- 映像 視線制御
- 対象トラッキング



#### その他の応用

- ・マイクロマシン
- 半導体製造
- 振動解析 除振
- ・次世代光ディスク
- ・その他、現在の画 像処理の速度では 実現できない用途

# ヒューマン インターフェイス

ジェスチャー認識 インタラクティブディスプレイ 基本コンセプト 高速ビジョン <del>ニューマンインターフェイス</del>

産業応用/検査
バイオ/医療
ロボットアーム
ロボットハンド
自動車/セキュリティ
まとめ







### ジェスチャー認識 (1994)





16×16 ピクセル, 1,000 fps

**アクティブビジョン** = 高速ビジョンチップ +2軸高速アクチュエータ

ウェアラブルコンピュータ ユビキタスコンピューティング ゲーム入力 マルチモーダルインタフェイス

Vision Chip

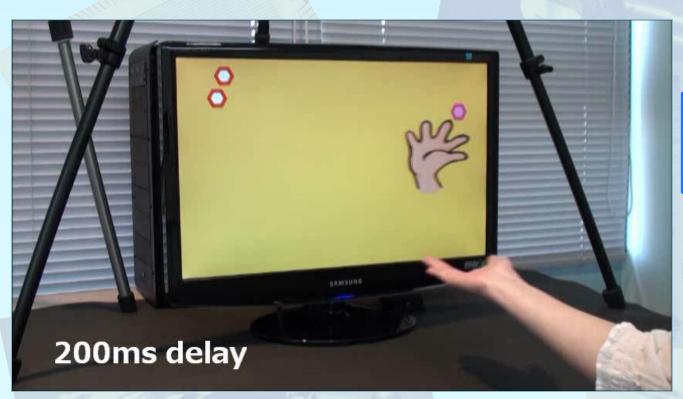
非接触·非拘束 高速·3次元入力

#### 人間の動作の完全把握



### 高速・低遅延ジェスチャーUI





高速・低遅延ジェスチャーU |

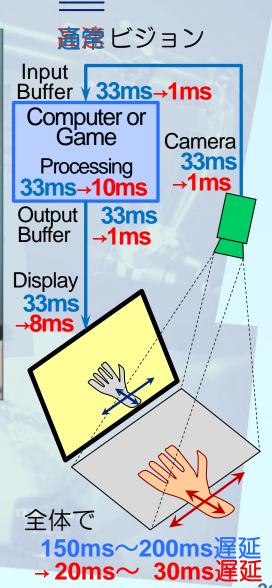
→ 1,000fps 30ms遅延

没入感、自己認識の向上による制御性能の向上

(通常ジェスチャーUI

30fps

200ms遅延)



#### AIRR Tablet (2014)





M. Ishikawa http://www.k2.t.u-tokyo.ac.jp/

### 3Dディスプレイと高速ジェスチャーUI \*\*\*東京大学









3Dディスプレイ(zSpace)操作への高速ジェスチャーUI(500fps)の応用

### 3次元入力インターフェイス



High Speed Vision



3次元指位置入力 (154Hz)

M. Ishikawa http://www.k2.t.u-tokyo.ac.jp/

#### サッカードミラーシステム



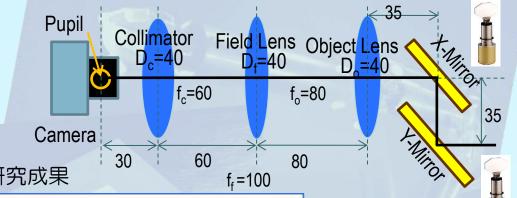
#### ガルバノミラーによる高速応答

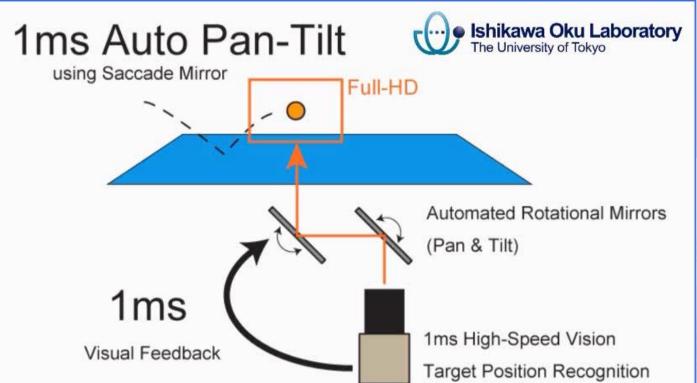
- ステップ応答3ms以下
- 最大走査角: ± 15 deg

#### 瞳転送系による広い画角

• 最大 30 deg

本システムは、群馬大学奥寛雅先生らの研究成果

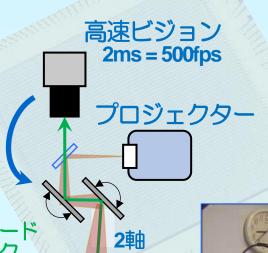






### 動体への Projection Mapping





動く対象

正確なターゲットトラッキングの実現



動いている対象に対して、 Projection Mappingが可能となる。 (3次元形状計測も可能)



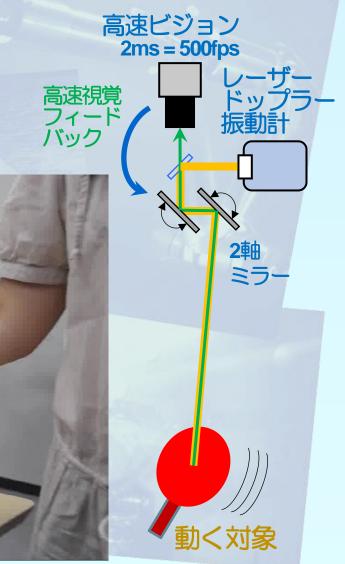
### VibroTracker: 動体の振動計測



正確なターゲットトラッキングの実現



動いている対象に対して、 様々な光計測の適用が可能となる.

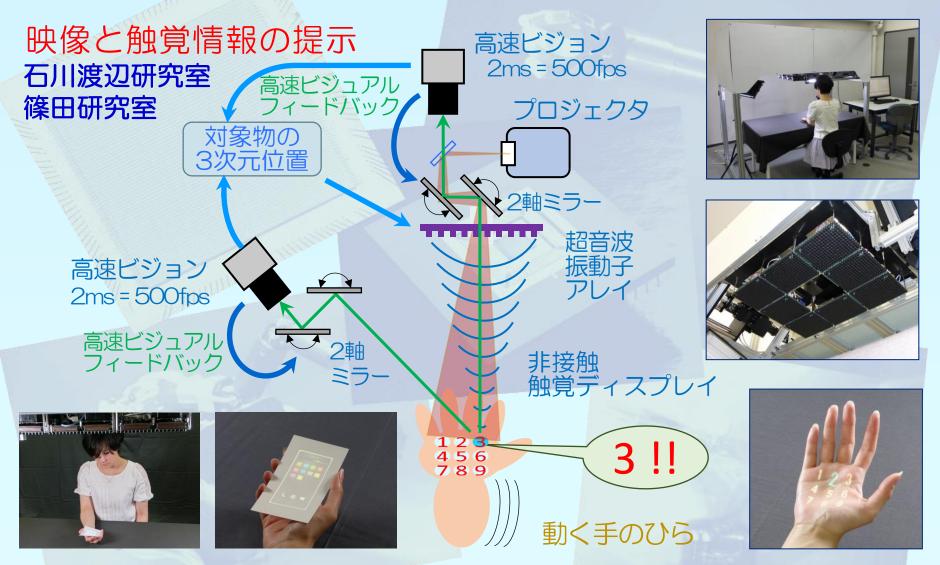


Ishikawa Watanabe Lab

The University of Tokyo

### 高速ダイナミック情報環境





高速で無拘束な視覚・触覚情報環境の実現

### 産業応用/検査

マルチターゲットトラッキング 3次元形状認識

基本コンセプト 高速ビジョン ヒューマンインターフェイス

產業応用/検査

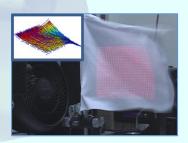
バイオ/医療

ロボットアーム

ロボットハンド

自動車/セキュリティ

まとめ







### 高速道路設備検査の高速検査



#### チャレンジ

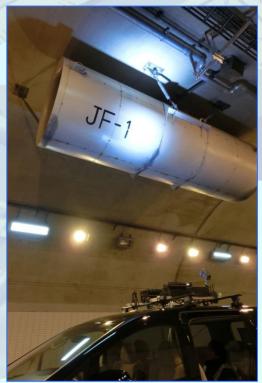
通常巡回車両から、トンネル壁面のO.2mmを識別する!

条件: 速度100km/h, 車載可能な体積重量, 他車の走行を妨げない低照度照明



装置搭載イメージ

Nexco中日本様との共同研究



映像サンプル



通常の維持管理車両へ搭載

検査装置部

M. Ishikawa http://www.k2.t.u-tokyo.ac.jp/

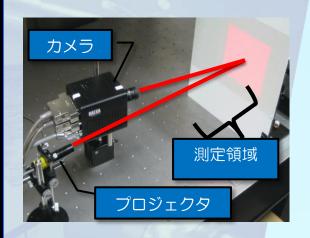
予備実験の様子

### マルチターゲットトラッキング

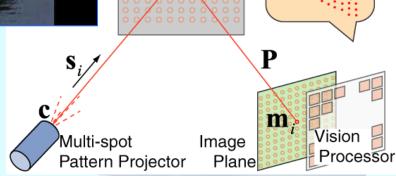


Shape Infomation





対象1,000個を約1,000FPSで トラッキングが可能



### 高速 Book Scan (2008)

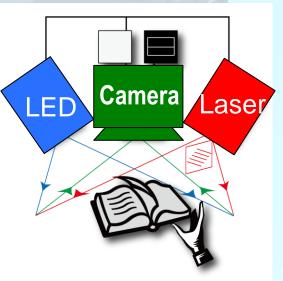




BFS-Auto: 自動ページめくり機構を有し、高速3次元形状計測により撮像に適したタイミングで撮像し、3次元形状データを用いて平面イメージを再構成。1分間に250ページのスキャンを実現。電子書籍の普及を促進。

BFS-Solo: 単眼カメラでスキャンを行い、同一ページの複数の高速撮像映像から、平面イメージを再構成。スマートホンやPDA等での利用を想定。変換速度の向上が課題。

構造照明 十 高速画像処理 ↓ 3次元形状計測 + イメージデータ



### バイオ/医療

マイクロビジュアルフィードバック 3次元ターゲットトラッキング

基本コンセプト 高速ビジョン ヒューマンインターフェイス 産業応用/検査 *バイオ/医療* 

> ロボットアーム ロボットハンド 自動車/セキュリティ まとめ





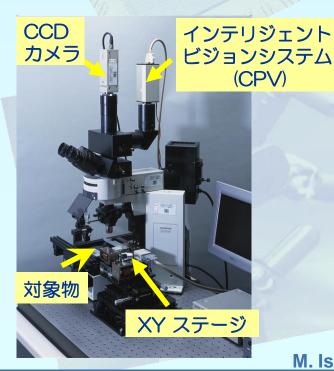


### マイクロビジュアルフィードバック <del>\*\*\*</del> 東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO





視覚フィードバックなし



ゾウリムシ、ホヤの精子のトラッキング



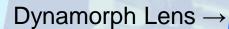
### 高速可変焦点レンズ



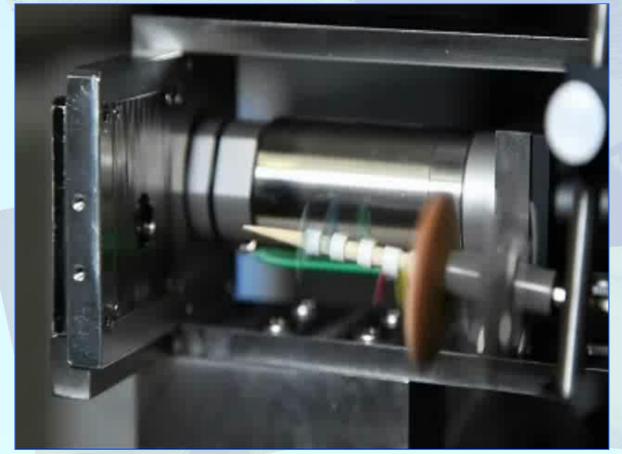


### 高速全焦点画像









焦点走査 8,000 Hz

→ 画像合成により、
1,000 fps 全焦点画像

# ロボットアーム

バッティングロボットスローイングロボット

基本コンセプト 高速ビジョン ヒューマンインターフェイス 産業応用/検査 バイオ/医療 ロボットアーム ロボットハンド 自動車/セキュリティ







まとめ

### ロボット技術は何を目指すべきか



#### ロボットの目標は、人間か? No

理由:システムの限界は、人間の機能よりずっと上にあり、人間を超えるロボットが実現可能

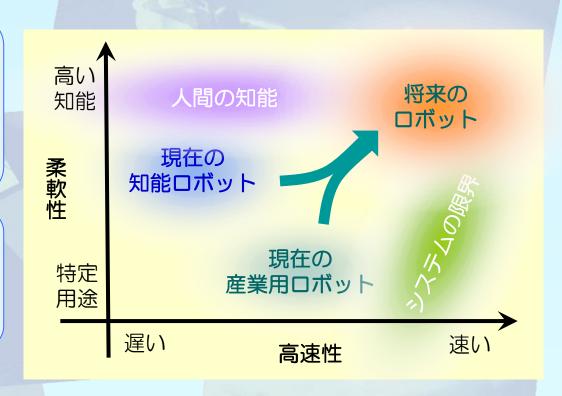
#### なぜ、ロボットは遅いのか?

答え:産業ロボットは速いが、 プレイバック動作のみ. センサ と処理系が遅い.

#### ロボットの限界への挑戦

サンプリング定理遵守(理論限界) 知能の高速化(ダイナミックな知能) ボトルネックの除去 (VLSI・アクチュエータの開発)

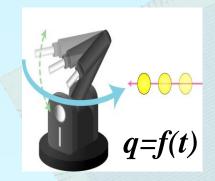
→より速く、より賢く



- ・産業用ロボット プレイバック動作は高速、知能レベルが低い
- 知能ロボット 知能レベルが高い、動作は極端に遅い

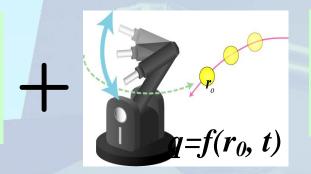
## バッティングロボット





対象に依存しない高速な動作

スイングモード



対象を追従する正確な動作

ヒッティングモード

時間関数によるスイング動作と、

視覚フィードバックによる ヒッティング動作の

ハイブリッド軌道生成

フィードバックモード の直交分解



## スローイング + バッティング (2009)







**Batting** 

**Throwing** 



# ロボットハンド

ダイナミックキャッチ マテリアルハンドリング

基本コンセプト 高速ビジョン ヒューマンインターフェイス 産業応用/検査 バイオ/医療 ロボットアーム ロボットハンド 自動車/セキュリティ まとめ







## ダイナミックキャッチング



ダイナミクス整合



目に見えないロボット



低コスト・高速製造 ラインの実現

産業の空洞化を回避



アクライブ

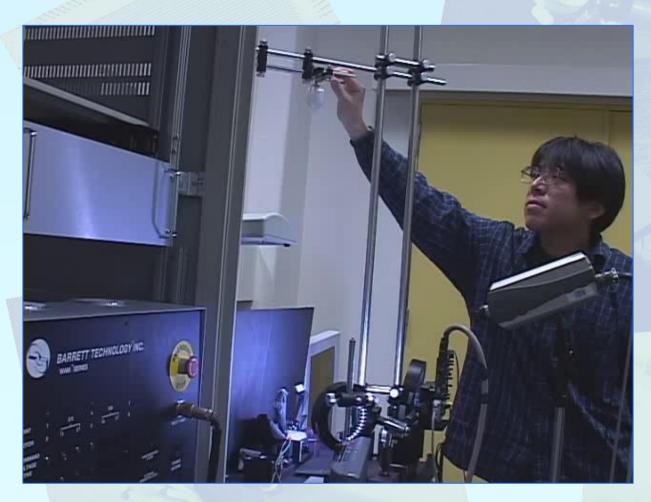


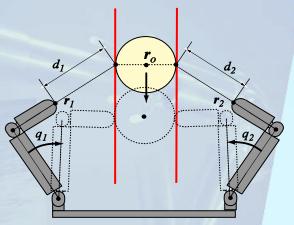
アクティブ

高速ハンド

### 生卵キャッチング







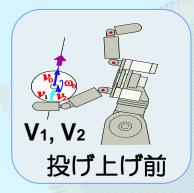
仮想壁にそって落下する 生卵の最適キャッチング 位置を計算

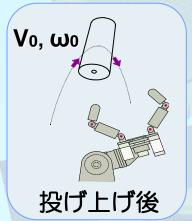
= 仮想壁に沿ってハン ドを動かす

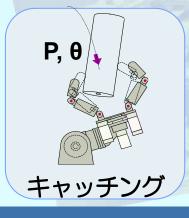
ビジュアル インピーダンス ↓ 低衝撃キャッチング

## リグラスピング





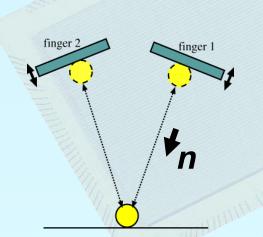


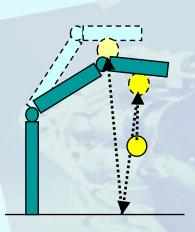




# 高速ドリブル



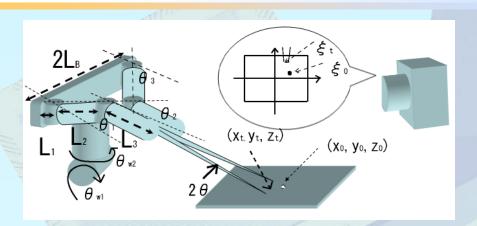






## 道具の操作 → 空中キャッチ





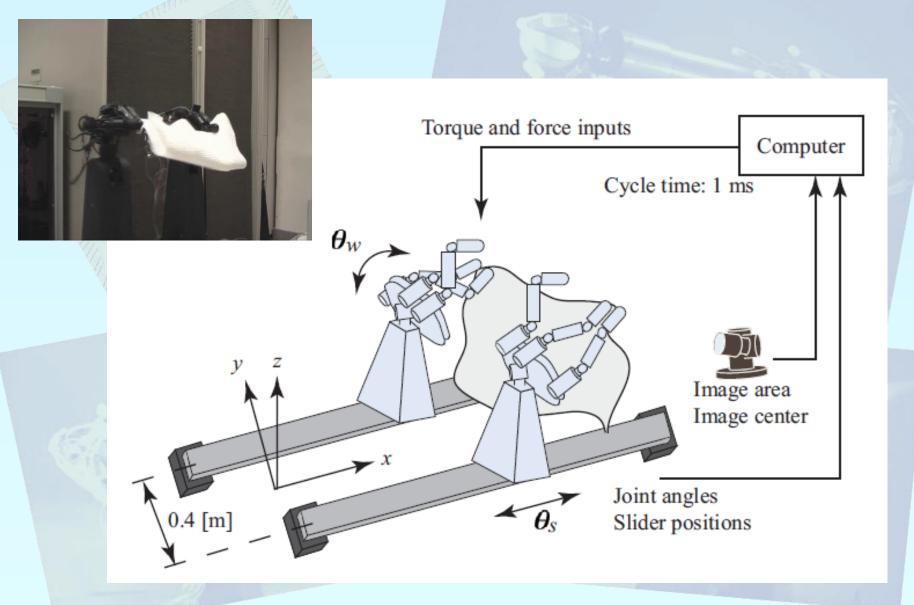
特徴ベースビジュアルサーボ  $\mathbf{\theta}_d = k\mathbf{J}^{-1}(\mathbf{\xi}_d - \mathbf{\xi}_t) + \mathbf{\theta}$ 



M. Ishikawa http://www.k2.t.u-tokyo.ac.jp/

### 柔軟物体の制御



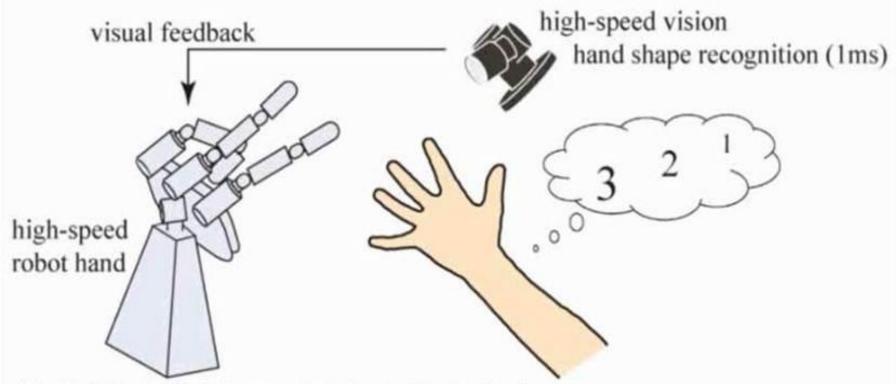


### じゃんけんロボットの動作



2012年6月26日: YouTube に Up → 28日:100万 → 30日:200万 → 7月8日:300万views 2014年11月1日: 新バージョンをUp → 11日: 50万 現在 ver.1:381万 + ver.2:62万 = 443views

#### Janken (rock-paper-scissors) Robot with 100% winning rate



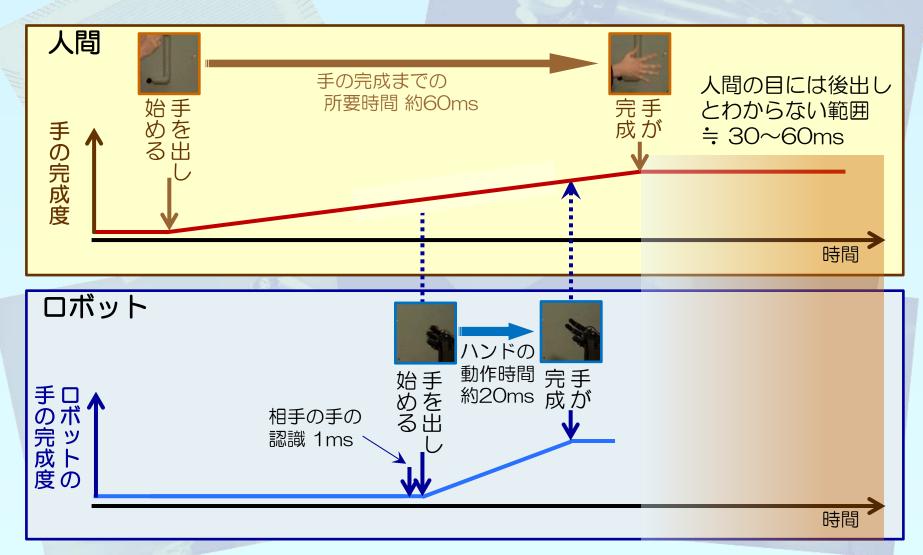
After the high-speed vision recognizes shape of human hand, put the robot hand out to beat them within 1 ms.



### じゃんけんロボットの動作



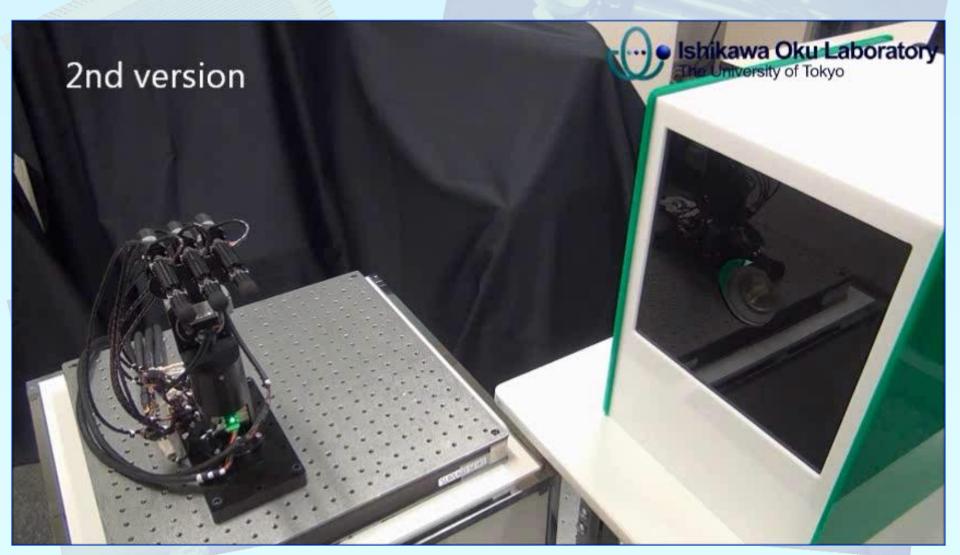
2012年6月26日: YouTube に Up → 28日:100万 → 30日:200万 → 7月8日:300万views 2014年11月1日: 新バージョンをUp → 11日: 50万 現在 ver.1:381万 + ver.2:62万 = 443views



### じゃんけんロボットの動作



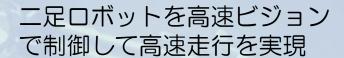
2012年6月26日: YouTube に Up → 28日:100万 → 30日:200万 → 7月8日:300万views 2014年11月1日: 新バージョンをUp → 11日: 50万 現在 ver.1:381万 + ver.2:62万 = 443views



### 走るロボット ACHIRES







瞬間的な行動 (高出力アクチュエータ)



瞬間的な認識(高速ビジョン)



#### 転倒回避のための

- ・バランス回復可能な許容範囲が拡大
- 反応スピードが増加

転倒しそうになったら, 走行 軌道を瞬時に修正して許容範 囲へ回復する動作を繰り返す.

通常の二足ロボット: 転倒しないための狭い許容 範囲で走行軌道を生成



## 野球ロボットの実現に向けて



**Throwing** 



**Tracking** 



**Batting** 



Running



**Catching** 

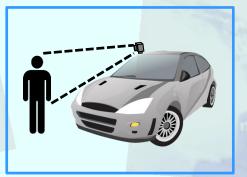




野球 = Throwing + Tracking + Batting + Running + Catching

基本コンセプト 高速ビジョン ヒューマンインターフェイス 産業応用/検査 バイオ/医療 ロボットアーム ロボットハンド 自動車/セキュリティ まとめ

自動車/セキュリティ 社会システム





### その他の応用分野





鉄道

飛行機

#### 自動運転(前方·遠方·後方·側方監視)

近未来では自動車運転補助. 将来は完全自動運転の実現. 車車間·路車間制御. 群走行制御. 駐車·車庫入時対応. 飛行体(飛行機·ヘリコプター)の視覚制御・無人計画飛行、空撮情報取得.

#### 路面・障害物検出・リアルタイム環境情報取得

実走行時の路面・架線等の3次元形状計測。障害物・衝突対象の瞬時検出。完全マップの取得と活用。環境情報取得・ネットワーク化。

#### 交通流制御

交通流計測・全車追跡. 信号の知能化. 死角の衝突情報の提供.

#### 監視力メラ(人物追跡・高速高精度動画記録)

ビル内のID付き完全人物追跡. 見逃しの防止による高信頼化. カメラからの知的選択出力による不要情報の除去と必要情報の 選択によるスロー再生可能な高分解能監視カメラの実現. 危急 時の自動制御の実現.

#### 高精度顔認識 • 個人識別

能動的顔トラッキングによる高精度顔画像取得。POS陳列棚等の視線検出。





### 高速ビジョンとその応用システム





M. Ishikawa http://www.k2.t.u-tokyo.ac.jp/

#### 関連資料等



#### 本日の講義の関連資料は、以下から入手可能です.



研究室ホームページ [動画もあります] → 約100万アクセス/年 http://www.k2.t.u-tokyo.ac.jp/index-j.html

研究成果集 [A4×178頁] 数千~1万ダウンロード/年 http://www.k2.t.u-tokyo.ac.jp/Booklet/all.pdf ビデオ集 (88本のビデオ) とセットで発売中!



YouTube Ishikawa Watanabe Laboratory チャンネル http://www.youtube.com/IshikawaLab





YouTube Ishikawa Watanabe Laboratory Channel (2014.11.4 現在)

IshikawaLab Channel 動画数 58 登録者数 2,422 動画の再生回数 626万回他で紹介された当研究室のビデオの主要なものを含めた再生回数 1,326万回

| <比較> (2014.7.3 現在)    | 動画数   | 登録者数     | 動画の再生回数 |
|-----------------------|-------|----------|---------|
| Harvard大学のChannel     | 1,809 | 188,354  | 2,741万回 |
| Stanford大学のChannel    | 2,224 | 399,,961 | 7,825万回 |
| MIT Media Lab⊘Channel | 66    | 7,587    | 244万回   |